

優駿の里 みついし

JA だより

Japan Agricultural Cooperatives

2026
01

ISSUE
No.287



JAみついし

みついし農業協同組合

北海道日高郡新ひだか町三石本桐 224 番地 6

0146-34-2011



CONTENTS

- P02 組合長 新年のご挨拶
- P03 中央会会長 新年のご挨拶
- P04 TOPICS
- P11 三石産馬の活躍
- P12 INFORMATION
- P14 理事会報告 送迎サービス 他
- P15 年末年始業務案内

令和8年の新春を迎える

みついし農業協同組合
代表理事組合長 澤田 祐喜



令和8年の新春を迎える、皆さまには謹んで新年のお慶びを申し上げます。

令和7年も様々な出来事があった1年でしたが、農業分野にも焦点が当てられたトランプ関税、小泉農水大臣への交代劇と無計画な備蓄米放出、新米の更なる高騰と鈴木新農水大臣によるコメ政策の方針転換など、農業をめぐる政治の動きが激しく、加えて国民の農業への関心度が高まった1年だったことが特徴的でありました。

我々JAグループに目を向けてみると、7月の参議院選挙において北海道のみならず全国の農政運動の旗頭として出馬した道北なよろ農協の東野ひでき氏と、農政活動に傾注いただいている岩本剛人氏が、皆さまのご支援のもと見事当選を果たし、明るいニュースのひとつとなりました。今後は、もう一人の現役農家議員である藤木しんや氏とともに、新たな農業政策に対して現場や地域の実情に合わせた課題を反映していただけるものと期待しているところでございます。

令和7年度の当組合の農畜産物販売状況ですが、畜産部門については和牛素牛が全国的な生産頭数の減少により相場が大幅に回復した一方、肥育牛は素牛で見られた相場回復には程遠く、飼料費等の生産費高騰に対応できる状況には至りませんでした。令和8年度には素牛価格上昇の波が肥育牛にも及ぶものと期待しているところですが、物価高による国内消費の落ち込み、対米貿易、対中関係の悪化等による輸出やインバウンド消費の減少が大きな懸念材料となっております。それらを踏まえ、東南アジアに販路を見出す取り組みも必要と考え、去る11月には職員をタイ（バンコク）に派遣し、現地焼肉店でみついし牛のPRを実施いたしました。酪農においては依然、飼料高騰により厳しい経営を強いられていますが、需給均衡と乳価上昇が進み、やや明るい兆しが見えてきたものと推察しております。軽種馬においては、令和7年度も北海道市場はじめ各セールで活況なご購買が展開されましたが、最終のオータムセールを終えた段階では、以前から懸念されていた生産過剰による影響が徐々に表面化してきたとも考えられ、今後はより一層、生産販売に対する経営感覚が求められる時代になってきたのではないかでしょうか。

農産部門の主力の花きにおいては、前半の低単価に加え、後半の高単価時に出荷数量を伸ばせられず、前年を若干下回って推移いたしました。高温障害や連作障害により冷涼適地である主力のデルフィニウムの出荷量が年々落ちている状況下、全国の市場からは輸入品で代替できないデルフィニウムに対する当JAへの期待は膨らむ一方であり、当JAといたしましても、責任産地としての対策と生産者支援を強化していく必要がございます。水稻においては、米不足に端を発した米価上昇により、令和7年産は当初概算金が過去最高値を大幅に更新する1俵あたり29,000円で集荷がスタートいたしました。民間業者との集荷競争が激化する中、生産者の皆さまから系統販売に対する深いご理解をいただき、当初計画どおり約3,500俵の出荷を賜り、トキノミノルと合わせて1億円を超える精算を行うことができました。一方で、コメの消費者離れ、輸入米へのシフト、生産過剰などコメ政策をめぐる不安要素が取り巻いており、今後も予断を許さない状況であります。

令和8年度は、農業政策の中でも我々への影響度が特に高い、令和9年度以降の水田活用直接支払交付金をめぐる国の方針が決定されることになります。畑地化が大きく進んだ当地区ではございますが、牧草、花き野菜、畑作物など地域の特性と実情に合わせた生産支援を、微力ではございますが皆さまの代表として様々な場で提唱していきたい所存です。

最後に、本年が皆さまにとって、また、三石農業にとって実りある良い年になることを祈願し、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和8年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
代表理事長 樽井 功



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも順調に推移しておりましたが、道内の広範囲において被害が発生した夏場の記録的な豪雨や干ばつにより各作物等の収量および品質に影響が出た一年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

この様な状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。

この一步を重要な礎とし、改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人一人の食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの実現、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員・JAの声を国政に届ける活動を継続していきます。

JAグループ北海道は、今後とも組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整え、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は午年です。午年はエネルギーと行動力が高まり、挑戦や成長の機会が得られる年とされています。この謂われにあやかり、本年が北海道農業の更なる飛躍の年となることと、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



THAILAND

11月18日から21日にかけて、タイ・バンコクにて「みついし牛」のPRイベントを実施しました。

今回の取り組みは、旭川畜産（兼・日高みついしファーム）の谷越社長が、タイの輸入会社「k.k&k. INTERTECH GROUP CO.,LTD」から北海道産ブランド牛の輸入相談を受けたことがきっかけです。地元産である「みついし牛」を紹介したことから、本格的なプロモーションへと発展しました。



みついし牛、タイでPRイベントを実施！

現地の熱気と可能性に期待高まる



会場は“みついし牛一色”！

イベントは、現地レストランを全面装飾し、みついし牛一色の空間を演出。輸入会社社長・カムチャイ氏の関係企業13社、約40名を招待し、盛大に行われました。

旭川畜産の富塚工場長が約3時間にわたり、各部位を分割し柵取りまでの実演を実施。調理された焼肉・しゃぶしゃぶは会場で提供され、参加者はその味わいを存分に堪能しました。

スタッフが各テーブルを回り、「みついし牛のおいしさ」や背景を丁寧に説明。終盤にはオークション形式でみついし牛ブロック肉の販売も行われ、イベントは大盛況のうちに終了しました。

現場から見えた手応え

畜産課 鶴田課長が語る
今回の成果

正直なところ、ここまでみついし牛を前面に押し出した形で開催されるとは思っていませんでした。スタッフ一人ひとりのモチベーションが非常に高く、説明の中で分からないう�あればすぐに私たちに確認し、現地のお客様に分かりやすく伝えてくれる姿が印象的でした。「このPRイベントを必ず成功させたい」という強い思いが伝わってきました。また、参加企業の多くはタイ国内で大規模に和牛を取り扱う業者であり、今回のPRは商談も兼ねたものとなりました。カムチャイ氏からは「今後、みついし牛の輸入量を増やしていきたい」との前向きな意向もあり、輸出の可能性が大きく広がる機会となりました。

第21回 みついし牛枝肉共励会を開催 全頭A等級・上物率100%の ハイレベルな共励会



11月27日、東京食肉市場にて「第21回みついし牛枝肉共励会」が開催され、名誉賞を目指して36頭が出品されました。

本共励会は、みついし牛の肥育技術向上と販路拡大を目的に毎年実施しております。

今回の出品牛はすべてがA等級という非常に水準の高い結果となり、上物率(A4・A5)100%、A5率97.2%、BMS平均値10.6、平均枝肉重量561kgと、品質の高さが際立つ共励会となりました。

名誉賞は庄司一也さんの「百獸」号

名誉賞に輝いたのは、新冠町・庄司一也さんが出品した「百獸」号(血統：百合白清2×安福久×平茂勝)。

格付はA-5(BMS12)、ロース芯面積109cm²、バラ厚11cm、単価2,738円という優れた枝肉成績を収めました。

優秀賞には以下の3頭が選出されました

名誉賞

庄司一也さん

〔百獸〕

A-5 BMS12

ロース芯面積 109cm² バラ厚 11cm



優秀賞

中山 桂一さん

〔ちえたか〕

A-5 BMS12

ロース芯面積 100cm² バラ厚 8.5cm



畠端 俊樹さん

〔福百合久〕

A-5 BMS11

ロース芯面積 99cm² バラ厚 10.1cm



森 誠さん

〔さんしょう〕

A-5 BMS12

ロース芯面積 118cm² バラ厚 10.3cm



いずれも高評価を得た素晴らしい成績で、
みついし牛ブランドの底力をあらためて示す結果となりました。

翌日は褒賞式も開催

翌28日には新ひだか町大野町長ご参加のもと褒賞式が行われ、名誉賞・優秀賞・優良賞受賞者には来賓の方々から多くの記念品が贈呈され、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

今後も、地域を代表する「みついし牛」の価値と魅力をさらに発信できるよう、生産者・関係者一丸となって取り組んでまいります。

区分	出品者	名号	血 統			格付	枝重量 kg 単価	販売金額
			父	母の父	母の祖父			
名誉賞	庄司一也	百獸	百合白清2	安福久	平茂勝	A-5 12	622 2,738	1,703,036
優秀賞	森 誠	さんしょう	福之姫	安福久	白清85の3	A-5 12	580 2,702	1,567,160
	中山 桂一	ちえたか	知恵久	金太郎3	平茂晴	A-5 12	546 2,658	1,451,268
	畠端 俊樹	福百合久	福之姫	安福久	百合茂	A-5 11	605 2,648	1,602,040
優良賞	澤田 祐喜	鶴佐武郎	福之姫	勝忠平	安福久	A-5 12	665 2,510	1,669,150
	うらかわ共同 肥育センター	北之海	北美津久	花国安福	安福久	A-5 12	667 2,470	1,647,490
	新ひだか町 和牛センター	隆泰津	夜桜	勝忠平	福桜	A-5 12	590 2,648	1,562,320
	山野 美幸	千鳥	百合美	美津百合	安福久	A-5 12	542 2,551	1,382,642
	三和 忠雄	もち	百合未来	勝早桜5	菊福秀	A-5 11	521 2,614	1,361,894

第85回
名人会
肉用牛枝肉研究会



「新牧 4896」号が優秀賞を受賞

10月24日、東京食肉市場にて開催された「第85回名人会肉用牛枝肉研究会」において、新冠町 有牧野さんが生産した「新牧 4896」号が、全国の名だたる和牛59頭の中で見事「優秀賞」に輝きました。

関係者の皆さま、本当におめでとうございます！
出品牛「新牧 4896」号の詳細は以下の通りです。

血統	平白鵬×美津金幸×百合茂
格付	A-5
BMS	12
ロース芯面積	77cm ²
バラ厚	9.3cm
単価	2,449円
枝肉重量	545kg



令和7年度
全畜連
肉用牛枝肉共進会



「ちいかわ号」が全国の舞台で優良賞を受賞

10月20日、東京食肉市場で開催された「令和7年度全畜連肉用牛枝肉共進会（黒毛和種雌牛の部）」において、畠端俊樹さんが生産した「ちいかわ」号が、全国の名だたる和牛50頭の中から見事「優良賞」に輝きました。

畠端俊樹さん、そして関係者の皆さま、本当におめでとうございます！

出品牛「ちいかわ」号の詳細は以下の通りです。

血統	北美津久 × 安茂勝 × 安福久
格付	A-5
BMS	12
ロース芯面積	75cm ²
バラ厚	9.4cm
単価	2,322円
枝肉重量	429kg



11月8日、「ツルハドラッグ静内店」に販売会が行われました。このカレーは、静内農業高校の生徒が地域食材を使い考案したオリジナルレシピで、地元ブランド黒毛和牛「みついし牛」と、規格外となつた新ひだか町産ミニトマトを使用しています。

コク深いみついし牛の旨味と、スパイスの香りが絶妙に調和した本格派の味わいが特徴です。当日は考案した生徒4名が自ら店頭に立ち、来店者へ熱心に商品をPRしていました。

今後はAマートみついし店でも取り扱いを予定しており、特産品のみついし牛の魅力を、より多くの方にお届けできる商品となっています。常温保存が可能なため、お土産や贈答品としてもご利用いただけます。

地域の若い力と地元の恵みが詰まつた一品を、ぜひ手に取ってみてください。

静内農業高校生考案 「みついし牛キーマカレー」販売スタート



地元の味を地域の方々へ

米と乳製品の贈呈活動を実施

みついし水稻振興会（阪井喜博会長）およびみついし酪農振興会（仲野武博会長）による、地元農畜産物の贈呈活動が三石地区の小中学校などで行われました。

地元米「トキノミノル」新米を寄贈

11月7日、みついし水稻振興会は地域の高齢者施設および小中学校に、新米「トキノミノル」を寄贈しました。

この取り組みは、地場産米の消費拡大と、地元ブランド米の魅力を知つてもらうことを目的に毎年実施されており、今年は高齢者施設へ10kg米を5袋、小中学校へは2合米を計228個贈呈しました。



牛乳・ヨーグルツペを454個提供

11月20日には、みついし酪農振興会が北海道日高乳業の協力を得て、三石の小中学校に牛乳およびヨーグルツペ計454個を贈呈しました。酪農業を取り巻く環境が厳しくなる中、地域産乳製品の消費を促すとともに、酪農への理解を深める目的で昨年に続き行わ



うまカルフェスをサポート！

馬文化イベントに今年も協力

10月25日、北海道市場にて「第3回うまカルフェス2025」が開催され、当JAも昨年に続き、イベント協力企業として参加しました。

うまカルフェスは、「馬のカルチャーニューアル」に触れてもらうことを目的とした新ひだか町主催のイベントで、JRAや日高軽種馬農協をはじめ、町内企業が多数協力。今年は全国から約二千五百人の来場者でにぎわいました。

会場では、流鏑馬（やぶさめ）やチャグチャグ馬っこ展示、牧場作業体験、蹄鉄づくりの実演、乗馬体験、馬車の運行、本番ながらの「キッズセリ」やチャリティーオークションなど、馬産地ならではの体験が盛りだくさん。どのブースも多くの家族連れでにぎわい、笑顔あふれる一日となりました。当JAは、三石産米「トキノミノル」のパッケージイラストを手がけていたいたイラストレーター・おがわじゅりさんによる「馬のお絵かき教室」を担当。小さなお子さまから大人まで、百五十名以上の方が参加し、立ち見が出るほどの大盛況となりました。また、JAブースでは「トキノミノル新米（2合・5kg）」も販売。開店からわずか2時間で完売するほど好評をいただきました。

この時期、軽種馬セリが終わった後の節目として開催される「うまカルフェス」は、「馬産地だからこそできる」特別なイベント。今後も地域一体となつて支え合いながら、末永く続いていくことを願っています。



10月28日、三石軽種馬生産振興会主催による「ホツカイドウ競馬応援バズツアーナー」が開催されました。当日は寒い一日となりましたが、総勢29名の参加者がジンギスカンを味わいながら競馬観戦を楽しみ、会場は大いに賑わいました。

ホツカイドウ競馬は11月13日でシズンを終了しましたが、また来年バズツアーナーが開催される際は、ぜひご参加ください

ホツカイドウ競馬 応援バズツアーナー

第39回 JA女性部
運動会開催

新規女性就農者も加わり、
笑顔あふれる交流の場に



J A女性部では現在、新たな仲間を募集中です。
ご興味のある方は、ぜひお気軽に女性部事務局（金
融部 植田）までお問い合わせください。

11月5日、三石スポーツセンターにて、JA女性部（下屋敷麻子部長）による恒例の運動会が開催されました。

収穫作業がひと段落するこの時期に行われる本行事は、部員同士の親睦を深めるとともに、体を動かしてリフレッシュする貴重な機会として、毎年多くの参加者に親しまれています。

今回は、新たに三石地域へ就農された女性の皆さんも参加し、全6種目が行われ、会場は終始、笑顔と笑い声に包まれ、大いに盛り上りました。

見事、優勝を勝ち取ったのは、紺のたすきをまとった「フリージアチーム」。

参加された皆さん、本当にお疲れさまでした！

11月5日、三石スポーツセンターにて、JA女性部（下屋敷麻子部長）による恒例の運動会が開催されました。

収穫作業がひと段落するこの時期に行われる本行事は、部員同士の親睦を深めるとともに、体を動かしてリフレッシュする貴重な機会として、毎年多くの参加者に親しまれています。

今回は、新たに三石地域へ就農された女性の皆さんも参加し、全6種目が行われ、会場は終始、笑顔と笑い声に包まれ、大いに盛り上りました。

見事、優勝を勝ち取ったのは、紺のたすきをまとった「フリージアチーム」。

参加された皆さん、本当にお疲れさまでした！

品種説明会および
花き反省会を開催

出荷本数4%増、
販売金額は横ばいも前向きな意見交わされる



11月19日、種苗会社3社、花き市場9社、その他関係機関を招いた「品種説明会および花き反省会」が開催されました。

有望品種を紹介、デルフィニウムを中心に

品種説明会では、当地域の主力品目であるデルフィニウムを中心に、来季に向けた有望品種や、他の品目の紹介が行われました。生産者にとっては、新たな作付け品種を検討するうえで有意義な機会となりました。

出荷実績は堅調、4%増の606万本

令和7年度（10月末時点）の出荷実績は、前年から4%増となる606万本、販売金額は69,828千円（税抜）で、昨年とほぼ同水準となりました。

夏場の高温の影響で、短茎開花や軟弱な品が目立ち、出荷が困難となる場面もありましたが、生産者と関係機関の尽力により、一定の販売を維持することができました。

各市場との意見交換

花き反省会では、各花き市場から今季の販売動向や、近年の消費傾向・情勢を踏まえた上で、来季に向けた課題や取り組みに関する意見交換が行われました。

秋の防火避難訓練を実施しました



11月11日、雪が降る寒さの中、毎年恒例の防火避難訓練を実施しました。今回は、事務所・Aマートそれぞれで火災が発生したと想定し、避難誘導を実施。職員一人ひとりが自分の役割や避難時の行動を再確認しました。

また、連絡体制の確認も併せて行い、万が一に備えた体制強化に取り組みました。

避難後は、消防署員の指導のもとで消火器を使った訓練も行い、真剣な表情で初期消火の手順を学びました。



10月16日、野菜振興会（桐山昭彦会長）は滝川市にある「花・野菜技術センター」を訪れ、アスパラの栽培方法や冬野菜の栽培事例について視察研修を行いました。

今回の視察では、来年度の導入を検討している「アスパラの高畠栽培」の実用試験を実際に見学。生産性の向上や管理作業の省力化につながる可能性があることから、参加者からは多くの質問が寄せられ、導入に向けた前向きな姿勢が見られました。

また、三石地区は「雪が少なく、気温も比較的高い」という地域特性を活かし、多品目の冬野菜栽培にも適しているとの評価をいただきました。現地では、現在試験中の珍しい冬野菜も数多く見学し、栽培方法や市場での需要について意見交換を行いました。

11月17日、新ひだか町和牛センターにて「第2回保留牛調査会」が開催されました。

この調査会は、日高管内の保留牛候補を一堂に集め、地域全体の繁殖基盤を強化するとともに、「第13回全国和牛能力共進会北海道大会・第4区（繁殖雌牛群）」への出品候補牛を発掘することを目的としています。

昨年度から開始された巡回調査を含め、これまでに計4回にわたる選抜が行われ、候補牛の厳選が着実に進められました。

当日は関係機関や生産者など約30名が参加し、三石地区からは生産者6名が出席。自身が飼養する繁殖牛および保留候補牛について講評を受け、飼養管理や選抜基準に対する理解を一層深める、貴重な学びの場となりました。

今後も、こうした取り組みを通じて地域畜産の持続的な発展と、次代を担う優良な繁殖牛の育成が期待されます。



野菜振興会視察研修を実施 花・野菜技術センターを訪問

第2回 保留牛調査会を開催 地域の繁殖基盤を支える取り組み



第3回 ネクストスター名古屋

10/30
名古屋

優勝 ミモザノキセツ号 2歳 牝馬

(富沢 米田和子牧場生産)

ホッカイドウ競馬から名古屋へ転厩後の初戦を快勝した同馬は、望月洵輝騎手とのコンビで2歳重賞「ネクストスター名古屋」に出走しました。

レースでは、好スタートを決めるに先頭へ立ち、道中は自らペースをつくりながら運びました。最終コーナーでは後続を引き離しにかかり、そのまま押し切りを図りますが、同じ三石産馬であるアルティメイタム号（前田ファームさん生産馬）が鋭い末脚で猛追し、2頭の激しい追い比べとなりました。最後は僅かハナ差しのぎ切り、見事重賞初制覇を成し遂げました。



第25回 ローレル賞SII

11/18
川崎

優勝 アンジュルナ号 2歳 牝馬

(鳴舞 千里ファーム生産)

5月にデビューしてから5戦3勝、現在2連勝中の同馬は、暮れの東京2歳優駿牝馬（S I）のトライアル競走である「ローレル賞」に、野畠凌騎手とのコンビで出走しました。

スタート後は無理なく先頭集団の一角につけ、道中では落ち着いた走りでリズムよく追走。勝負どころの3コーナーでスムーズに進出すると、直線では力強い伸び脚で先頭に立ち、後続の追撃をしっかりと振り切りゴール！見事重賞初制覇を成し遂げました。

今回の勝利により、次走・東京2歳優駿牝馬（12月31日・大井）へ向けて確かなステップを踏むことができ、さらなる飛躍が期待されます。



第36回 ロジータ記念SI

11/19
川崎

優勝 ドナギニー号 3歳 牝馬

(富沢 下屋敷牧場生産)

昨年のデビュー以来、着実に力を付けてきた同馬が、このたび南関東の3歳牝馬重賞「ロジータ記念」に笹川翼騎手とのコンビで出走しました。

レースでは、内枠の利をしっかりと生かしてスタート直後から先団の好位置へ。道中は無理に動かず、末脚を温存しながら落ち着いた走りを見せました。そして迎えた4コーナー手前でスパートを開始。逃げ粘る2着馬との接戦となりましたが、ゴール前で鋭く伸び、最後は1/2馬身差をつけて先頭でゴール！見事重賞初制覇を成し遂げました。



第61回 福島記念 G III

11/22
福島

優勝 ニシノティアモ号 4歳 牝馬

(本桐 タツヤファーム生産)

デビュー以来、一度も着外に沈むことなく、直近レースでは3連勝と勢いに乗る同馬が、津村明秀騎手とのコンビで伝統の重賞「福島記念」に出走しました。

レースではスタートをしっかりと決め、無理なく2番手の好位へ。逃げ馬を視界に捉えながら、道中は楽な手応えでリズム良く追走しました。最終コーナーを立ち上がるタイミングで鞍上のゴーサインに鋭く反応すると一気にスパート。ラスト200mで先頭を堂々と抜き去ると、末脚を伸ばす後続を寄せ付けず、最後は2着馬に1馬身1/4差をつけてゴール！見事、重賞初制覇を成し遂げました。

令和8年度 営農計画相談日程

営農計画相談をみついし農協大会議室で下記日程にて開催いたします。



日 程	時 間	参考範囲 (地区)
1月19日 (月)	9:30~17:00	久遠、共栄、町内、庄内、歌笛、歌笛第一、歌笛第二、歌笛第三、茂平、稻見、川上稻見、咲梅、熊臼、札内
1月20日 (火)	9:30~17:00	東西蓬莱、下豊岡、豊岡中央、豊岡、富沢、富沢中央、旭生、横山、福畠、蓬栄
1月21日 (水)	9:30~17:00	西端、上本桐、本桐第一、本桐更生、本桐中央、本桐第三、本桐第四、鳴舞、共和、美野和

※クミカンの取引印鑑、1月のクミカン配布時に送付する営農計画書、

営農取引集計表 (前年実績)、償還計画表をご持参下さい。

※その他、計画に参考となる資料 (作付計画など) がありましたらご持参下さい。

※営農計画書はクミカン取引計画の基礎となりますので、未提出の場合は原則として、
クミカンの供給が出来ませんので、必ず提出して下さい。

※計画書はJAみついしホームページに様式がありますのでそちらもご利用頂けます。

最終提出日
令和8年
1月31日 (土)

お問い合わせ先 金融部 融資課 山本

青色申告会からのお知らせ

~該当の方は必ず提出してください~



提出
期限

1	給与源泉の納付書 (7月~12月支払分)	納付税額がある方は、期限までに納付書を持参して指定金融機関で納税してください。給与支払いがなくても、税務署から納付書が届いている方は提出が必要です。	令和8年 1月19日 (月)
2	償却資産申告書	申告会員には1月農家巡回でお配りする予定です。	
3	給与支払報告書 (個人別明細書)	2枚目の源泉徴収票を必ず雇用人に交付	
4	給与支払報告書 (総括表)		
5	令和6年分給与所得の 源泉徴収票等の法定調書合計表	支払いが無くても必ず提出	令和8年 1月30日 (金)

※1は提出期限が令和8年1月19日 (月) となっております。

JAみついし内 申告会事務局まで

※2~5は提出期限が1月30日 (金) となっております。

お早めに青色申告会事務局に提出してください。

※マイナンバーの記入が必要となっています。

ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

※マイナンバーカードの電子証明の有効期限をご確認ください。

有効期限切れの場合、確定申告ができませんので、必ず更新をしてください。

お問い合わせ先

営農部営農施設課

田湯・下向

開催期間
12/26 金 - 29 月

一年のご愛顧に感謝を込めて、

Aマートみついし店ではお買い得商品を多数ご用意しております。

数量限定商品もございますので、お早めにお求めください。

今年最後のお買い物は、ぜひ当店で!!

今年最後の
歳末
大売出し

大盤振舞い

今年一年間のご愛顧誠にありがとうございました!



12/19-20 【ピザーラ】

12/26 たこ焼き (ほっ佩)

※詳しい日時は、JAコネクト、Aマート
インスタにてお知らせいたします。



JAの自動車共済 安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは
ご契約のJA(業務時間内)もしくは

安心サービス
(24時間 365日受付)

JA共済事故受付センター

事故等の
場合には

ジコはクミアイ
0120-258-931

JA共済サポートセンター

レッカーロードサービスはクミアイ
0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからご利用いただけます。

安心の5つのサービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら…

なにより
119番
まず、
被害者の
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず
110番
警察に
必ず
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょう。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

- 警察には次の事項を連絡します。
- ①事故発生の日時と場所。
- ②負傷者の人数とその程度。
- ③壊したものとその程度。
- ④事故に対して講じた措置。

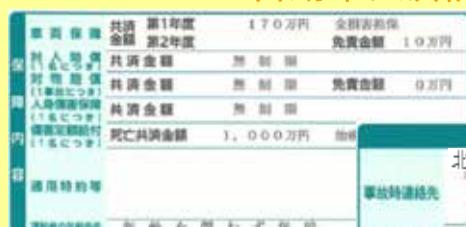
わすれず
JAへ
事故通知を
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

- JAへも次の要点をご連絡ください。
- ①事故状況・日時・場所。
- ②相手方の住所・氏名・連絡先・傷害の程度・病院名・車両番号。
- ③目撃者の住所・氏名。
- ④届出警察署と担当官。

「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。



(おもて)



「ドライバー確認カード」には、事故が起ったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともにお持ちになってください。

(うら)

第11回理事会 令和7年10月28日開催

【報告事項】

- ・定例報告
行事報告・行事計画、各部実績報告
- ・9月末組合員勘定残高について
- ・令和7年度内部監査（期中）の報告について
- ・第21回みついし牛枝肉共励会の開催について

【議案】

1. 組合員の脱退・資格変更について
2. 令和7年度賦課金の賦課並びに組合員資格の確認について
3. 給与規定の一部変更について
4. 燃料手当の支給について
5. 農業経営ステップアップローンの貸付について
6. 軽種馬生産育成強化資金の貸付について
7. その他



第12回理事会 令和7年11月28日開催

【報告事項】

- ・定例報告
行事報告・行事計画、各部実績報告
- ・10月末組合員勘定残高について
- ・信用リスク管理債権の定期報告について
- ・理事に対する貸付報告について
- ・定例自治監査報告について
- ・令和7年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
- ・マネロンリスク管理にかかる取組状況の報告について
- ・生乳集荷業務委託契約の締結について
- ・令和7年度農事組合活動助成金の支払いについて

【議案】

1. 組合員の加入について
2. 年末手当の支給について
3. 令和8年度営農計画相談日程及び査定基準について
4. 令和8年度組勘限度額・貸越極度額設定並びに組合員分類区分について
5. 組合員勘定の貸越極度額及び供給限度額設定の決裁・承認区分について
6. 令和7年度戦略的共撰品種作付奨励助成金の交付と次年度対象品種の追加について
7. みついし畑作振興会による要望書の提出について
8. マイカーローンの貸付について
9. 役員報酬審議委員の選任について
10. 農事組合長会議の開催について
11. その他

○ホクレン南北海道家畜市場

(単位:円、税別)

開催日	性別	頭数	平均体重	販売価格	平均価格	最高価格	最低価格	Kg単価	DAY単価
11月12日	去	23	347kg	16,336,000	710,261	827,000	604,000	2,046	2,348
	雌	24	290kg	13,973,000	582,208	678,000	432,000	2,011	1,898
	繁殖等	5		2,080,000					
	合計	52	318kg	32,389,000	644,872				

※最高価格：去) 佐藤 勝さん、雌) 野表 哲哉さん

(単位:千円、税別)

	個撰	共撰		合計		前年	本数	金額
	本数	金額	本数	金額	本数			
10月	310千本	271,969	2875千本	405,891	5885千本	677,860	6060千本	698,287
10月までの累計	3009千本	271,969	2875千本	405,891	5885千本	677,860	6060千本	698,287

累計前年対比 97.0% 97.1%

金融・生活店舗ご利用の

送迎サービスご案内



お申込みは、

管理部 0146-34-2011

山田・鶴田まで

運行 日程

毎週火曜日

12月 / 16日 23日 30日

1月 / 6日 13日 20日 27日

2月 / 3日 10日 17日 24日

3月 / 3日 10日

- ・歌笛川上方面は農協に来るとときは町のコミュニティバスをご利用いただき、帰りは農協車でお送りいたします。
- ・富沢方面は農協車にて送迎いたします（コミュニティバスの路線が無いため）。
- ・お申込みは電話での予約（前日月曜日）により運行し、予約が無い場合は運行はいたしません。

年末年始の業務について

師走の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より農協事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
年末年始の業務について、下記の通りご案内いたします。
尚、**26日(金)より歳末大売り出しセール**を実施致しますので、多くのご利用
をお願い致します。

令和7年 年末業務案内

(各部署の営業時間)

12月	曜	金融部	スタンド	資材店舗	生活店舗	管理・営農
24	水	9:00～16:00 (窓口業務)	8:30～17:30	8:30～16:30	9:00～18:00	8:30～17:00
25	木					
26	金					
27	土	ATMのみ 9:00～14:00	土曜平常営業 8:30～17:00	土曜平常営業 8:30～12:00	9:00～18:00 売り出し期間 26日～29日	土曜平常営業 8:30～12:00
28	日	定休日	定休日	定休日		
29	月	9:00～16:00 (窓口業務)	8:30～17:30	8:30～16:30		8:30～17:00
30	火		8:30～17:00	9:00～17:00		
31	水	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業

令和8年 年始業務案内

1月	曜	金融部	スタンド	資材店舗	生活店舗	管理・営農
1	木	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業	臨時休業
2	金					
3	土					
4	日					
5	月	9:00～16:00	9:00～17:30	9:00～16:30	10:00～18:00	9:00～17:00
6	火	9:00～16:00	8:30～17:30	8:30～16:30	9:00～18:00	8:30～17:00

期間中の連絡先

管理関係 (米田) **090-1648-1753**

金融関係 (鳥井) **090-8901-1166**

営農関係 (三浦) **090-8900-6682**

購買関係 (成田) **080-1973-7052**

自動車の事故処理レッカーや緊急時

JA 共済事故受付センター

事故等の場合

0120-258-931

レッカー移動や故障時の応急対応

(0120-063-931)



日高中部農協機械センター

休業期間中の連絡先 (12/27～1/6)

0146-42-7051

○期間中の花き等の集出荷関係、生乳関係は別途生産者宛にご案内いたします。



JA みついしの「今」を伝える



JA みついし
公式インスタグラム



たくさんの
フォロー
お待ちしています。



https://www.instagram.com/ja_mitsuishi

